

# 安心して失敗できることと発達

神戸大学 木下孝司



「パーフェクト」ではない者同士が織りなす子育て、保育や教育という営みには、当初の目的通りに達成できない「失敗」はつきものです。テレビドラマの女性外科医のように、「私、失敗しないので」などとは嘘でも言えないのです。そ

ところで、2000年代ごろより、貧困や病気など人生における困難は、本人の努力不足とみなす自己責任論が、社会に広がってきました。自己責任が強調されるなか、人に厄介をかけず、個人の努力で人生の課題を対処することが求められてきています。子育てや教育においては、子どもにさまざまなスキルを身につけさせ、人の世話にならない個人に育てるべきだというプレッシャーが強くなっています。さらに、その途上で、さまざまな競争についていけないと追い立てられて、コストパフォーマンスをあげるべく、失敗を事前に回避しようとする傾向が強まっています。

小さいときから「人に厄介をかけないで、ちゃんとしなさい。その結果はすべ

「人間は皆、欠点をもっています。完ぺきな人間などどこにもいません。完ぺきな親や完ぺきな子どもなど、存在しないのです。ですから大事なのは、可能なかぎりベストをつくすことです。そして必要な時には、まわりから助けを借りることです。」

ここで、「失敗」しまいと肩に力を入れるのではなく、まわりの人たちからの助けを借りることは不可欠です。

一人ひとりの個人には弱さや不完全さがあるからこそ、他者とながらる必要があり、そのつながりに支えられて人間は発達するので。

**失敗が許されない「自己責任社会」**

## Nobody's Perfect

登場人物紹介

しょうちゃん



ただいま誤嚥性肺炎真っ只中。十一キロ減りました。

ママ



介護福祉士の資格を取りました。

おねえちゃん



何故か母と同じ職場に。太平洋サイズの猫をかぶつてオシゴトしています。

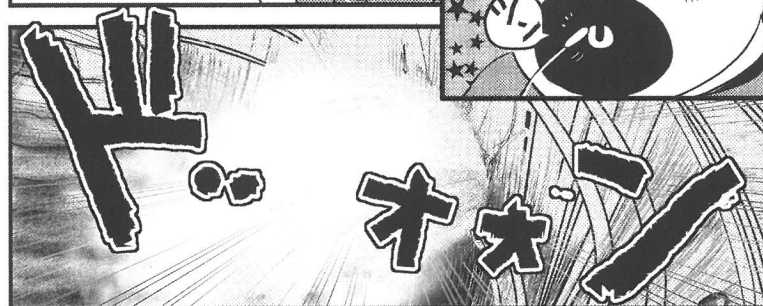
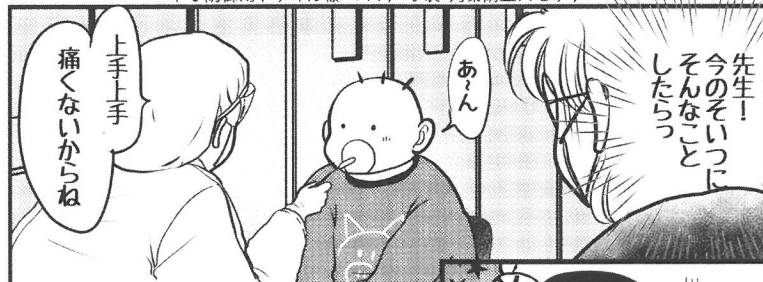
# しょうちゃん おがわ・フランソワ 気ままな子育て日記



▼しょうよう新型コロナウイルスの検査へ行く



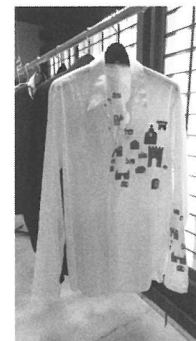
↑ 防御用アクリル板・マスク・手袋・汚染防止スモック



早く収束してくれますように……

## お知らせ

しょうようの絵がお洋服になりました。



**DISTORTION3**  
<https://www.instagram.com/p/B2nSZxDh4tg/>

やまなみ工房さまのサイトからも行けます  
<http://a-yamanami.jp/>